



第33号 平成28年3月

# 交通安全母の会

山形県交通安全母の会連合会だより

編集発行：山形市松波二丁目8番1号 山形県交通安全母の会連合会



第33回山形県交通安全母の会大会（三友エンジニア体育文化センターエコーホール）

## 交通安全は家庭から



山形県交通安全母の会連合会

会長 松田 聖子

会員の皆様には、常日頃から世帯訪問による高齢者や子育て世帯への交通安全指導や各種街頭啓発活動をはじめ、様々な交通事故防止活動に取り組み、献身的な交通安全活動を展開されていることに対し、心より感謝を申し上げます。

さて、昨年の県内の交通事故の発生状況をみますと、前年と比べて発生件数、負傷者数ともに増加し、さらに、死者数については57人と、前年を大きく上回る結果となりました。

全国的にも高齢者の関係する交通死亡事故が増加し、山形県内でも、昨年亡くなられた57人のうち、その半数以上の35人が高齢者でありました。

県内では、国道や県道などの幹線道路における交通死亡事故が増加し、また、悪質・危険な飲酒運転による交通死亡事故も増加するなど、私たちがとりまく交通情勢は非常に厳しい状況となっております。

会員の皆様には、このような本県の現状を良く認識していただくとともに、各地域における交通安全活動をこれまで以上に積極的に推進して下さるようお願いいたします。

今年は、山形県交通安全母の会連合会にとって、結成50周年という記念すべき年となります。

50周年の節目の年を迎えるにあたり、山形県交通安全母の会連合会の今後益々の発展と、会員の皆様方の絆がより一層深まることを願わずにはられません。

これからも当連合会は「交通安全は家庭から」の基本理念のもと、交通事故のない安全で安心な山形県の実現に向け、会員一丸となって交通安全活動を推進してまいります。

今後とも、会員の皆様の御尽力と地域の皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。



# 平成27年度の活動から



## 新入学児童への啓発活動

大切な子どもたちが交通事故に遭わないように、新入学時や登下校時間帯に啓発活動を行いました。  
「入学おめでとう。交通事故に気をつけてね。」



## 帰省客への交通安全呼びかけ

“明るいやまがた”夏の安全県民運動期間中、お盆に帰省する方々の無事を祈って、交通安全の呼びかけを行いました。「安全運転をお願いします！」



## 第33回交通安全母の会大会

上山市三友エンジニア体育文化センターエコーホールにて開催し会員の団結を図りました。記念講演では、大崎礼子氏を講師としてお招きいたしました。



## ハートフルメール事業

県内の小学4年生を中心に、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんが交通事故に遭わないよう、交通安全を呼びかけるハガキを書いてもらいました。



## 世帯訪問事業

高齢者と子どもの交通事故を防止するため、高齢者世帯と子育て世帯を訪問し、交通安全の呼びかけを行いました。  
「夜、出歩く時は、夜光反射材を身につけてね！」



## 反射材貼付活動

交通安全教室や街頭啓発活動などで、交通事故防止を呼びかけ、反射材貼付活動を行いました。



## リーダーズセミナー（リーダー研修会）

東北ブロック研修会の報告や県警本部交通企画課の深瀬主任を講師にお招きし「高齢者の交通安全」について講義いただき、また、俊風亭太平楽氏の交通安全落語による指導力向上を目指し、セミナーを開催しました。



## 高齢者交通安全教室

交通事故防止に大きな効果がある「参加・体験・実践型」の交通安全教室を各地で開催し、沢山の方に参加していただきました。



## 世代間交流交通安全教室

各地区において、子ども、親、高齢者の三世代が一堂に会し、ゲーム等を通し、相互理解を深めるとともに、楽しく交通安全を学ぶ、交流教室を開催しています。

最上地区では、最上町あたごこども園の園児・父兄・祖父母の皆さんが「自ら参加し、考え、学ぶ」「家族で学ぼう！交通安全 ～世代間交流交通安全教室～」を開催し、車の死角の勉強や実際に道路に出での歩行訓練、シートベルトの効用体験等を実施しました。

なおこの模様は、山形放送の県政広報番組「やまがたサンデー5」で放送（平成27年10月18日(日)）されました。

ストップのお約束  
「ストップ、右みて、左みて、右みて  
車がこなかったら、  
わたります。」



周辺道路にて歩行訓練



車から見えない歩行者の位置、「車の死角」を勉強しました。



シートベルト体験車を利用したの衝撃体験

## 平成27年度 交通安全功労者表彰

次の方々が交通安全功労により栄えある表彰を受けられました。（敬称略）

☆山形県交通安全対策協議会長（知事）表彰（於：第54回山形県交通安全県民大会 10月20日）

【個人】 庄 司 恵美子（新庄市） 細 谷 文 子（米沢市）  
嵐 田 静 子（南陽市） 武 藤 京 子（三川町）

☆山形県交通安全母の会連合会長表彰（於：第33回山形県交通安全母の会大会 7月31日）

【個人】 柴 田 節 子（西川町） 矢 口 智恵美（鮭川村） 高 山 千代子（鶴岡藤島）  
奥 山 妙 子（西川町） 早 坂 史 枝（戸沢村） 齋 藤 静 江（鶴岡櫛引）  
白 田 恵 子（西川町） 高 橋 春 子（南陽市） 大 川 八壽子（三川町）  
齊 藤 ムツ子（尾花沢市） 梅 津 千津子（川西町） 吉 泉 美恵子（庄内町）  
佐 藤 孝（金山町） 小 杉 かつ江（川西町） 小 野 優 子（舟形町）  
鈴 木 江利子（飯豊町）

【団体】 新庄市交通安全母の会日新支部（新庄市）  
舟形町沖の原町内交通安全母の会（舟形町）  
飯豊町交通安全母の会（飯豊町）  
鶴岡地域黄金地区交通安全母の会（鶴岡市）

【感謝状】 第一貨物労働組合様 ミクロン精密株式会社 輪の会様  
青 山 喜美子様



# 交通遺児激励事業へのご協力ありがとうございました

私たち山形県交通安全母の会連合会では、昭和46年から、不幸にして交通事故でお父さんやお母さんが亡くなられ、交通遺児となられたお子さんたちを励ますため、県民皆様の善意に訴え、1戸あたり20円以上の募金をお願いしております。この皆様からの募金と篤志家の皆様方からの御寄付をもとに、県内の交通遺児たちが、その逆境にめげずに勉学に励み、健やかに成長されることを願って、激励見舞金や勉学等奨励金等の給付を行っております。

平成27年度は、次の皆様より御寄付をいただきました。本当にありがとうございました。

## ～ありがとうございました～

(平成28年2月末日現在)

- 寒河江地区交通安全母の会 様
- のみしん倶楽部Z 様
- 第一貨物労働組合 様
- ミクロン精密株式会社 様
- ミクロン精密株式会社 輪の会 様
- 一般社団法人山形県ハイヤー協会置賜協議会 様
- 公益社団法人山形県トラック協会庄内支部 様
- 株式会社ぶどうの木 様
- 公益社団法人山形県トラック協会置賜支部 様
- 他 個人1名



寒河江地区交通安全母の会 様より



のみしん倶楽部Z 様より



第一貨物労働組合 様より



ミクロン精密株式会社 様、  
ミクロン精密株式会社 輪の会 様より



公益社団法人山形県トラック協会  
庄内支部 様より

## 平成27年度募金・寄付の状況

(平成28年2月末日現在)

各地区の交通安全母の会会員による募金活動により集めた県民の皆様からの募金と、篤志家の皆様による寄付金は次のとおりです。

募 金	2,524,969円
篤志家寄付	2,460,668円
合 計	4,985,637円

## 平成27年度交通遺児激励金等給付状況

- ◎激励見舞金 (事故時に給付)
  - 小学生1名、中学生2名、その他1名
  - 計3件 5名
- ◎勉学等奨励金 (交通遺児に毎年1回12月に給付)
  - 未就学児6名、小学生21名、中学生15名、
  - 高校生22名、その他1名
  - 計65名
- ◎高等学校奨学金
  - (高等学校在学中の交通遺児に毎年1回12月に給付)
  - 高校生22名
- ◎入学・卒業祝金 (小・中学校入学、中学校卒業時)
  - ・入学祝金 6名 (小学校1名、中学校5名)
  - ・卒業祝金 5名 (3月給付予定) 計11名

◆寄付金・募金に関するお問い合わせは、県交通安全母の会連合会 事務局まで

山形県交通安全母の会連合会 (県庁くらし安心課内) 〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 TEL: 023-630-2196